

医療情報学部

医療情報学部は、2013年（平成25年）より設置された、北海道情報大学の中で最も新しい学部です。学部構成は、医療情報学科単学科・2専攻・4コースで、医療とその周辺に関わる多くの分野に対応しています。

医療情報学部が目指すのは、専門性の高い医学・医療や、生命維持管理装置を始めとする高度医療機器、及び健康科学・生命科学に関する深い知識を持ちつつ、実践的な高度情報処理技術やデータ解析技術を修得し、人々の健康と福祉に貢献できる人材の育成です。

上に挙げた専門的知識・技術の修得だけでなく、自律的な問題発見とそれを協力して解決に導くコミュニケーション能力、医療に携わることを志す者としての人間性・倫理観を涵養し、それらを総合的に活用できる人材を育成するための特徴的なカリキュラムが組まれています。

医療情報学科の具体的な構成としては、医療事務、診療情報管理、医療情報エンジニア、健康科学などを主体とする医療情報専攻と、臨床工学技士養成を主体とする臨床工学専攻の、2つの専攻が設けられています。

医療情報専攻には診療情報管理コースと健康情報科学コース、及び医療情報エンジニアコースが用意されています。ただし、入学年次にはコース別のクラス編成をとらず、一律、医療情報学科としての教育体制にて講義・実習を行います。3年次の専門ゼミナール選択と共にいずれかのコースに属することになりますが、コースにまたがった科目選択も可能となっています。したがって、学科で薦めている各種の資格試験については、必要な科目の単位を取得さえすれば、在学中にコース間を超えた複数の資格を取得することができます。

臨床工学専攻には臨床工学技士コースのみが用意されています。臨床工学専攻の学生は、国家試験合格を最終目標とした独自の教育カリキュラムに沿って履修を進めていくとともに、本学ならではの高度情報処理技術系科目を選択し履修していくことになります。

上記の学修目標達成のためのカリキュラムは、以下のような特徴を持ちます：

- (a) 授業科目は、共通・教養教育科目と、専門科目によって構成されています。
- (b) 共通・教養教育科目では、外国語、人文科学、社会科学、自然科学等を学修します。医療に携わる人間としての倫理観や広い視野を養います。
- (c) 専門科目では、医療と情報の両分野にわたり、必要十分な科目を配置しています。それぞれの将来への希望や学びたい分野に合わせた履修モデルとして、医療情報専攻では3つのコースを設けてあります。臨床工学専攻は、1コースのみですが、全員の国家試験合格を目指した適切なカリキュラムが組まれています。
- (d) 少人数のゼミナール・演習形式の科目を配置し、問題設定、解決能力と共にコミュニケーション能力を伸ばすことを目指します。それぞれの個性や能力、志向に応じた適切なスキルアップへの道筋を示し、望む将来像へ向けた着実な歩みを支援します。

それぞれの興味関心や将来への希望に応じた、適切な科目選択を行うために、スタートアッププログラムなどのガイダンスやオリエンテーションには必ず出席し、説明を聞いてください。

単
位
制
度
授

業
カ
リ
キ
ュ
ラ
ム

履
修
登
録

成
試
験
お
よ
び
績
び

卒

業
教
職
課
程

留
意
の
事
他
項
の

学
部
教
育
課
程
履
修
モ
デ
ル

卒
業
に
必
要
な
単
位
と
な

一
授
業
科
表
目

一
年
次
配
当
科
表
目